

新婦人しんぶん

新日本婦人の会目的

- ☆核戦争の危険から女性と子どもの生命をまもります。
- ☆憲法改悪に反対、軍国主義復活を阻止します。
- ☆生活の向上、女性の権利、子どものしあわせのために力をあわせます。
- ☆日本の独立と民主主義、女性の解放をかちとります。
- ☆世界の女性と手をつなぎ、永遠の平和をうちたてます。

今週の紙面

- 2面 女性ニュース/国会
- 3面 読者のページ/まんが/短歌
- 4・5面 マイナ法改悪、軍拡財源確保法など悪法次つぎ/ジェンダーリレー講座/ホット
- 6面 介護で使える制度/母の歴史
- 7面 新婦人のページ/主張/学ぶ・育つ



北海道北見市 高橋陽子

新日本婦人の会は国連に認証されたNGOです

一人ひとりの声で社会を変える!

次世代国会行動



「本気の子育て施策、ジェンダー平等を前に!」。新緑が青空に映え、さわやかな風が吹き抜けるなか、3年ぶりにとりくまれた「5.24次世代国会行動」。21都道府県から54人の会員が参加し、交流しました。
〈関連2面、7面〉

面会した議員
 衆議院 自民：稲田朋美、中谷元、堀内り子/立憲
 ・井坂信彦、野間たけし/共産：宮本たけし、宮本
 徹、本村伸子/無所属：福島ふゆき
 参議院 立憲：石垣のりこ、杉尾秀哉/共産：紙智
 子、吉良よし子、田村智子、仁比聡平、山添拓

国会行動の前日には、復興財源や医療の資金を流用して軍拡財源を確保するための法案が、野党の反対を押し切って自民、公明党などの賛成で

悪法続々、緊迫の国会へ

衆議院を通過。一方で、子ども関連予算の増額の財源については年末まで先送りされるなど、「異次元のやる気のなさ」に怒りが高まるばかりです。並行して、原発推進法案や保険証廃止のマイナンバー法案、入管法改悪法案など悪法が審議されるなかでの行動になり

ました。

参加者の半数以上は国会議員への要請行動が初めて。事前準備もオンラインを活用し、打ち合わせや情報交換を重ね、会いたい議員の控室に訪問の約束を取り付けました。軍事基地化反対、障がい者(児)医療費の無料化など自分の願いを伝える独自の要請文も作って参加しました。

SNSからリアルの行動へ

SNSを通して新婦人に入会し、今回初めて国会行動に参加した山口と鹿児島の会員は、SNS上で相談し、共同で軍事基地化反対の要請文を作成。自民の岸信十代衆院議員(山口)と、立憲の野間たけし衆院議員(鹿児島)、共産の仁比聡平参院議員を訪問しまし

た。「やはり真剣に市民に向き合ってくれる人を選んで共にかんばっていきたくと思ったし、新婦人はこれまでこんな風に活動を続けてきたんだ」と胸がいっぱいです。最高の一日になりました」と、感想を。

この日、子ども医療費の無料化と学校給食無償化の要請を受けた野間議員は、5月31日の厚生労働委員会での声を取り上げました。



杉尾秀哉参院議員(立憲)に要請(長野)

「私の願い」を要請文に

石川・七尾支部から参加した会員は、インボイス導入延期や入管法改悪案廃案を求める要請文を作って参加し、共産の宮本徹衆院議員や仁比聡平参院議員に直接要請書を手渡しました。「田舎に住んでいるのでネットの国会中継を見て、理不尽

な審議に一人で泣いたりわめいたりするだけでした。今回、この行動に誘ってもらって、その思いを要請文にしました。画面で見ている議員さんたちに会えて夢みたい。実際に行動が実現できるんだと感じました。」



山梨の国会レポートより (一部) 関連2面

